

広報

く 留 め 久 留 米

KURUME CITY PUBLIC RELATIONS



新型コロナの支援策とワクチン接種 ④ まちづくりに必要な市民活動 ⑥
1人1台のパソコンで多様な学び ⑧ 東京オリパラケニア選手事前キャンプ ⑭



ワケルンジャーと地域清掃

6月29日、明善高校の生徒256人と市分別救助隊ワケルンジャーが「くるめクリーンパートナー」の活動を行いました。10エリアに分かれて歩道や公園などを清掃。合計で約80kgのごみが集まりました。

同校2年の柿添大輔さんは「ごみを拾って地域のために貢献できたので良かったです。自分自身も温かい気持ちになりました」と話しました。



燃やせるごみと燃やせないごみの分別をしながら、学校の近隣地域を清掃しました

川会小とケニア選手が交流

7月13日、川会小学校の生徒43人と事前キャンプ中のケニア選手団がオンラインで交流しました。児童は画面越しに、日本の食べ物や学校生活を英語で紹介。最後に全員で応援メッセージを伝えました。

同小6年の石井日緒莉さんは「英語で伝えるために、事前に単語を調べたり、発音も練習しました。英語が通じたことがうれしかったです」と話しました。



事前に用意した資料を画面に映しながら、児童一人一人が久留米について紹介していました

マオさんふるさと大使に

7月3日、久留米ゆかりのミュージシャンのマオさん（ロックバンド「SID」のボーカル）が、くるめふるさと大使に就任しました。久留米シティプラザで行われたソロコンサートのステージに大久保市長が登場。ファンの前で就任セレモニーを行いました。

マオさんは「大変光栄。歌と音楽の力で久留米市に貢献していきます」と抱負を語りました。



くるめふるさと大使の委嘱状と名刺、くるっばのぬいぐるみを受け取るマオさん（右）

オンラインで会社説明会

市は6月29日、来年3月に卒業予定の学生を対象にオンライン合同会社説明会を開催しました。参加した企業14社は、Zoom[®]を使って、会社説明と質疑応答を行いました。参加企業のアサヒ・エンジニアリングの仲さんは「オンラインになったことで説明会参加者も増えていると感じます。会社を知ってもらいきっかけになれば」と話しました。8月21日（土）に2回目が開催されます。



学生からの質問はチャットによる対話形式で行われ、企業側は画面越しに説明を行いました

初の「地域バイオコミュニティ」へ

久留米市と福岡県などは「地域バイオコミュニティ」に全国で初めて認定されました。全国で4カ所、西日本ではここだけです。地域の特色あるバイオ分野の取り組みを国が公募。これまで県とバイオ関連企業を創出支援してきた実績が認められ、認定につながりました。7月2日、県との合同記者会見で、大久保勉市長は「バイオの中心地として市が認定されたことは意義深い」と話しました。



合同記者会見後、4月に開所した福岡バイオイノベーションセンターを視察する大久保市長（右から2番目）

空手道の全国大会へ初挑戦

大城小4年の松本徠希君が、8月と11月に開催される空手道の全国大会に出場します。7月9日、中島年隆副市長に出場を報告。空手道場「誠武塾」に通い始めてから1年半ほどで、初の全国大会出場を決めました。松本君は「練習はきついけど、試合に勝つときは、とてもうれしいです。良い結果を伝えられるように頑張ります」と抱負を語りました。



実戦形式の組み手を行う松本君（左）。上級生とも練習を行い、迫力ある突きや蹴りを繰り出します

新型コロナ感染防止の徹底を

新型コロナの感染を抑え込むためには、一人一人の基本的な感染防止対策の再徹底が必要です。引き続き感染リスクを避ける行動をお願いします。

市公式 SNS で情報発信中

新型コロナの感染状況や新型コロナワクチン接種の最新情報、支援などをさまざまな方法で発信中。



※ QR コードは株式会社デンソーウェブの商標登録です

TV・ラジオで放送中

KBC テレビ d ボタン

- ①テレビで KBC を視聴
- ②リモコンの「d」ボタンを押す
- ③市の情報を最大 10 項目表示

データ連動

ドリームス FM (76.5MHz)

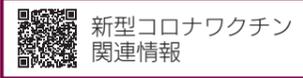
- ・広報くるめラジオ版 (月～金) 8時5分、12時5分
- ・キラリ*久留米ラジオ (土・日) 9時
- ・知るっば久留米 (木) 12時30分

今月の表紙

振り返り、未来へつなぐ水の祭典



50周年を迎える「水の祭典久留まつり」。メモリアルイベントとして、踊りや演奏を収録。3日、4日の六角堂イベントで上映します。



新型コロナワクチン
関連情報



スマホからの
予約方法(動画)

新型コロナ感染症の支援策とワクチン接種

多様な支援を展開

■土日・夜間接種のある集団接種会場

会場	実施曜日	受付時間
協力医療機関 8月12日(木)から		
新古賀病院	土	9:00～11:30
田主丸中央病院	土	13:30～16:00
公共施設会場 8月16日(月)から		
久留米アリーナ	水～金	16:00～19:30
久留米市役所 くくみホール	水～金	16:00～19:30
	土	14:00～17:30
	日	9:00～12:30 14:00～17:30
田主丸 そよ風ホール	土・日	14:00～16:30
北野生涯学習 センター	土	15:00～17:30
三瀬生涯学習 センター	土	14:00～16:30
城島げんきかん	土	14:00～16:30
	日	9:30～12:00

平日や日中に行う会場は市ホームページ
などで確認してください。ワクチンの供
給に合わせて変更する場合があります



予約はWEBがスムーズ

【集団接種】

- 市ホームページからWEB予約
(24時間予約可能)
- コールセンター(平日・休日8:30～21:00)
- ☎ 0942・30・9335
0942・30・9816
- FAX 050・3819・8312
(耳や言葉の不自由な人専用)

【個別接種】

個別接種できる医療機関に直接連絡



6月補正予算
について

7月21日時点で制作しています。ワクチンの供給量
などで接種時期や接種予約枠を変更する場合があります。
最新情報は市ホームページを確認してください。

ワクチン接種も対象広げる

7月11日、県のまん延防止等重点措置対象区域の指定が解除されまし
た。引き続き感染対策を継続しながら、暮らしや経済を回復させることが
重要です。市は6月議会で、新型コロナ感染症の支援策を可決。新型コ
ロナワクチンの接種年代も広げ、より多くの人の接種を進めています。

新型コロナ対策に29事業

市は、6月補正予算で感染予防
対策を5事業、市民・事業者の支
援として16事業、新しい生活様式
への対応で8事業の計29事業、約
33億円を計上しました。市独自は
19事業。主な事業を紹介します。
◎財政課(☎0942・30・30・9
117、FAX0942・30・97
03)

子育ての環境を整える

新型コロナの不安や経済への影
響がある中でも、安心して出産
子育てができるように支援します。
【妊娠出産応援給付金】

令和3年度中に出産または出産
予定の人に、赤ちゃん1人当たり
5万円を給付します。受付開始は
11月上旬で、該当する人には申請
書を郵送します。

【子どもの笑顔給付金の拡充】

新型コロナが長期化している中
でも子どもたちが笑顔で過ごせる
ように、給付金を拡充します。多
胎世帯、長期にわたり療養が必要な

全ての年代にクーポン券送付

現在、市は12歳以上のの人にワ
クチンのクーポン券を送付し、
16歳以上の人の接種を始めてい
ます。12歳以上16歳未満の人の
接種は8月2日(月)から。予約は
7月31日から開始しています。
16歳未満の人の接種には、原則
保護者の同伴が必要で、予診票
に保護者の署名が無ければ接種
はできません。未成年の人は、
接種するかどうかについて保護

子ども、障害がある子どもがいる
家庭を支援していきます。子ども
1人当たり5万円、多胎世帯には
3万円を給付。該当する人には8
月中旬に申請書を送付します。

◎家庭子ども相談課(☎0942・
30・9066、FAX0942・30・
9718)

コロナ禍の学生などを応援

経済的に困窮する世帯の学生に
5万円を支給します。大学や短大、
専門学校など高等教育機関に在籍
し、本人と生計維持者いずれも住
民税非課税の学生が対象です。
◎大学等修学応援給付金事務局
(総合政策課内、☎0942・30・
9244、FAX0942・30・9
703)

事業者への支援も継続

売上が減少している中小法人や
個人事業者などが事業を継続して
いけるよう、引き続き支援を行っ
ていきます。

【事業継続緊急支援金第2期】

緊急事態宣言などに伴う飲食店

者とよく話し合って、予約して
ください。

平日の夜間や土日も接種

昼間に仕事をしている人も接
種しやすいように、集団接種会
場の時間帯を変更します。8月
12日(木)から平日の夜間や土、日
曜日に接種できる会場が増えま
す。平日の日中は接種できる公
共施設の会場が減るので、協力
医療機関やかかりつけ医で接種
してください。

の休業や時短営業、外出自粛など
の影響を受け、売上が減少した事
業者に支援金を支給します。ひと
月当たり法人最大20万円、個人最
大10万円。酒類販売等事業者には、
さらに加算します。

【感染症拡大防止対策強化補助金】

市内の来店型の店舗などを対
象に、感染拡大防止のための工
事や物品購入に係る費用の3分
の2を支援します。工事、物品
購入合わせて最大60万円、物品
購入のみは最大20万円まで補助
します。

◎市事業者支援金コールセンタ
(☎0942・30・9828、
FAX0942・30・9757)



サーマルカメラなど感染防止のための
物品購入に必要な費用を支援します

接種計画を見直すことも

国からのワクチン供給量が、今
後減少することが見込まれます。
8月以降は集団接種会場の予約枠
を減らすなど、ワクチン供給量に
応じて接種計画を調整します。接
種を希望する人は1回目と同時に
2回目も予約してください。
◎新型コロナウイルスワクチンプ
ロジェクト(☎0942・30・
9724、FAX0942・30・
833)



まちづくりに必要な市民活動

地域の今をみんなできつめる

住みやすいまちへの思いを実現するために活動している人たちがいます。コロナ禍でも、思いを持って取り組みを進めている団体に話を聞きました。



7月のイベントではZoomを活用して開催。一つのテーマで障害の有無に関係なく話すことで、互いに気付いた問題を共有しました



心眼ハート♡あいず 代表 長谷部寿子さん

一緒に考え、笑顔を増やしたい

心眼ハート♡あいずは、見える・見えないや障害の有無に関係なく、イベントなど楽しい居場所づくりをしています。団体では誰かの「困った」を一緒に考えることも。1人では解決できないことも、大勢の意見を聞くことで解決のヒントを得られることは多いです。今、団体の中だけでなく、市や他の人たちと立場を超えて考える場も作っています。みんなで考えることで、少しでも笑顔を増やしていきたいと思っています。

思いの共有から始まる

久留米市では、さまざまな人や団体が市民活動に取り組んでいきます。市民活動は、地域や社会をよくしよう、暮らしやすくしようとする行動です。同じ思いを共有する人たちが集まって始まり、自分だけでなくみんなのために活動を続けています。制度の枠組みにとらわれず、必要だと思えば行動するなど自由な発想で行うことも。他の地域や団体の人たちと交流することで、新しい取り組みも生まれます。

誰かの困り事に気付く

市民活動のきっかけの多くは、誰かの「困った」に気付いたことです。団体は、今、自分たちに何ができるか、どうしたらいいかを考え行動しています。新型コロナウイルスの影響で、これまでのように集まって、つながってきた方法は困難に。「心眼ハート♡あいず」は、つながり続けたいという参加者の声を聞き、オンラインを取り入れ、集ま



IPC 西国分 会長 田中紀子さん

寄り添って自立を目指す

約4年前、当時主任児童委員だった会員が、同じ地域に住む子どもが食事をきちんと取れていないことを知り、活動を始めました。食料支援などで、少しずつ関係を築きながら、ひとり親世帯や子育てに困り事を抱えた世帯が自立できるようにサポートしています。コロナ禍で子どもを巡る問題がこれまで以上に目に見えるようになってきました。もっと活動を広げたいと思い、昨年度、組織化。行政や他の団体ともつながることができました。見えていないだけで困っている人は多いと考えます。今後も、一緒に寄り添って考えていきたいと思っています。



月2回、支援家庭に食材を届けています。食材はフードバンクくるめや地域の人たちからの提供です



子どもが多い家族に渡す食材です。世帯の人数や生活状況に応じて食材を分けています

団体の「ちから」が必要

コロナ禍で、貧困や社会的孤立などの課題も浮き彫りになってきました。その課題にも自分が必要と思ったら、積極的に取り組んでいます。食料支援を行っている「IPC西国分」は、今まで以上に活動を充実する必要があると考え、仲間と一緒に活動することにしました。目の前にある困り事を解決するには、市だけでなく多くの団体の力がが必要です。

まちづくりは、団体や地域、行政などがつながり支え合っていくことが大事です。市は、市民活動に取り組む団体を補助したり、市民活動に関する情報をメールで配信したりしています。今後もまちづくりを皆さんと協働で進めていきます。

協働推進課 (☎0942・30・9064、FAX 0942・30・9706)

支援 2

活動の拠点として利用できる「みんくる」



市民活動サポートセンターみんくるは、市民活動団体やこれから活動を始めたい人を応援します。何から始めればいいのか、どんな活動があるのか、団体の立ち上げや運営について、コロナ禍での活動方法などさまざまな相談に応じています。会議室や印刷機、ロッカー

などの貸し出しも行っています。オンライン事業の開催や運営も手厚くサポート。館内での支援だけでなく、講師派遣、講座などの支援も行っています。市民活動サポートセンターみんくる (☎30・9067、FAX 30・9068)



みんくるの入り口には団体の活動写真が飾られています

支援 1

絆補助金で活動を支援



市は、市民活動を行うNPOやボランティア団体、地域コミュニティ組織へ「久留米市民活動・絆づくり推進事業費補助金」で活動に必要な経費の一部を補助します。要件や締切日など詳しくは市ホームページで確認してください。◆補助対象事業 市民活動団体を対象とした「かなえるニーズ部門」、市が設定したテーマに取り組む「協働パー

トナー部門」と地域コミュニティ組織が対象の「地域まちづくり活動活性化部門」の3つがあります。初めて応募する団体に「たねまき・チャレンジ枠」も設けています ◆募集期間 11月まで月1回受け付け。書類提出の前に、事前協議が必要です。審査後に採択を決定します ◎協働推進課 (☎30・9064、FAX 30・9706)



1人1台のパソコンで多様な学びを実現

パソコンが文房具に

国は、令和2年度から小・中学校、特別支援学校、高校で、ICT環境の整備を目指す「GIGAスクール構想」を打ち出しています。ICTの活用を推進し、「個別最適・協働的な学び」の実現を目指す久留米市の取り組みを紹介します。



丸の上に三角があって、そのまた上に、小さな丸を書いてみて！

画面のイラストを相手に見せずに、口頭で説明して「伝える」ことを学ぶ荒木中1年4組の国語の授業



好きな食べものを、朝・給食・夕食に分けて紹介しよう！

南薫小6年2組では、好きな場所や動物などを紹介する画面を作成して発表

授業はこう変わります



分かりやすい授業

映像やアニメーション、音声などを使って、パソコンで教材を操作したり、映像記録が可能になります



効率のいい授業

教員が一齐に配布できるツールを活用し、カラー資料をデジタルで児童生徒の端末に配布できます



全員で共有

一齐に書き込めるツールを活用し、考えや答えをクラスで共有できます



個別の学習

AIDRILを使って一人一人にあった問題に取り組みます



グローバルな授業

地域や国を超えて、オンライン社会見学や他国との交流授業ができます

理解に応じた学習が可能に

ICT教育の前提として、児童生徒は、パソコンを使う便利さや、情報漏洩の危険性、ネットモラル

Googleとの連携で実現 文部科学省は、新学習指導要領で「情報活用能力の育成」や「ICTを活用した学習活動の充実」を明記し、これを実現するため、児童生徒に一人一台のパソコン配布と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する「GIGAスクール構想」を公表しました。久留米市は全国に先立ち、世界のICT事業を牽引するGoogle社が提供する「Google for Education」パートナー自治体プログラム」に参画。同社から提供される教員研修プログラムや最新の実践事例を活用して、教員のICTスキルの向上を図っています。多様な子どもたちを誰一人取り残さないために「個別最適・協働的な学び」の実現を目指しています。



ウィキペディアを教える内田さん



荒木中2年 内田結唯さん

自分の動作を動画でチェック

音楽の指揮のテストで動画を活用しました。自分の動きを自撮りし、上手く出来ているところや気になるところをチェック。先生への提出も動画でした。「友だちからはこう見えているんだなあ」って気付きました。体育の授業でも、友だちに撮ってもらってフォームを確認しています。パソコンがないとできないことですよね。

休み時間は、タイピング練習サイトで速さや正確さを競っています。みんなで一緒にできるのが楽しいです。同じテーマを画面で共有して、メッセージのやりとりをすると、発表が苦手な子も参加できるし、みんなの意見も聞けてうれしいです。



プレゼンテーションをする北川さん

南薫小6年 北川華さん

友だちの考えを共有できて楽しい

パソコンを使うと、調べたい内容がすぐ出てくるので、調べる時間が短くなりました。5年生から使っていますが、今ではタイピングが得意です。Jamboardを使う授業で、画面の上で付箋に自分の考えを書き込んだり、張る場所や色を変えたりするのが好きです。

同じ画面にみんなが書き込めるので、友だちの考えを知ることができます。パソコンをみんなが持っていることで、クラス全員で発表することができて、交流も増えて授業が楽しくなりました。プログラミングを勉強して、オリジナルのゲームを作りたいです。

など安全な使い方のルールを学びます。写真の撮り方やドリルソフトなど簡単な端末操作から始め、全ての学年でパソコンを活用した授業を進めていきます。黒板に貼っていた資料なども、パソコンを使えば、画面上で複数の資料を並べたり、縮小拡大することも簡単です。データを保存すれば、振り返りもできます。複数の子どもが同時にファイルに書き込むこともでき、友人の考えを閲覧しながら、自分の考えをまとめ書き込むなど、多様な考えに触れることができます。人前で話すことが苦手な児童生徒も、共同編集機能を使うことで、自分の考えを伝えることができるように。クラス全員が同じ課題に、同じ時間を掛けるのではなく、学習ドリルソフトなどを使えば、理解に応じた個別学習もでき、子ども一人一人に最もふさわしい教育を実現することができます。

ICT教育ICT推進課(0942-369770、FAX0942-359930)

子どもの力を引き出すツール

現代の子どもたちは、グローバル化の進展や情報技術の革新など、急激な社会の変化に関わりながら、豊かな時代を創造していく力を身に付けなければなりません。ICTを活用することで「情報活用能力」や「創造力」を育成し、子どもたちは自信や、自尊感情、協調性などを学んでいきます。市は、今年3月に校内ネットワークの整備を完了し、小中高校にChromebookを約

2万4,000台配備。教育ICT推進モデル校の南薫小・荒木中学校や他の学校の実践事例を全校に広げていきます。これまでの教育とICTの融合で、子どものニーズに応じた学びや、多様な考え方に触れ合う教育を進めていきます。



教育ICT推進課長 加藤文人さん

企画展の見所を動画で紹介



四百年の時を超え 歴史が動き出す

8月から記念企画展が続々開催

絵図や古記録で歴史探訪

昨年10月から連載をスタートした「久留米入城400年モノ語り」が、シリーズ10回目となりました。これまでの紙面にも登場した城下町の絵図や藩領図屏風など、久留米城や城下町づくりに関する歴史資料を一挙に公開する企画展を開催します。これから12月にかけて久留米入城400年記念企画展や関連イベントが続々開催されます。

「有馬の城づくり、町づくり」

◆会期8月14日(出)から11月29日(月)までの10時～17時。入館は16時30分まで。火曜は休館(祝日と重なる場合は翌平日) ◆場所有馬記念館 ◆入場料一般210円



▲天保年間久留米城下町や、久留米藩領図屏風など貴重な資料を公開します



梅林寺ティーハウスが 国登録有形文化財に

有馬家の菩提寺・梅林寺の外苑に、梅林寺ティーハウスがあります。国の文化審議会は、文部科学大臣に登録有形文化財にするよう答申

発掘で知るまちのルーツ

全国でも類を見ない調査

平成元年、三本松公園(日吉町)の発掘調査で、人々を驚かせる遺跡が発見されました。空襲や開発で存在しないとされていた久留米城下町の遺跡が見つかったからです。当時、全国でも城下町跡の発掘は例が少なく、手探りによる調査が進められました。以来30年もの間、130カ所を超える場所から、久留米城の土塁や外堀、武士や町人の屋敷、ごみ穴、地下蔵、庭園、厠などが発見されています。これらの出土品から、城下町の様子や当時の人々の暮らしをたどることが出来ます。

城下町には多くの商人が住んでいましたが、中でも現在の通町一丁目から四丁目に住む職人が格上とされていました。これは、元和7(1621)年、初代藩主・有馬豊氏が入国したことに由来しています。

久留米商人の名を高める

藩主となった豊氏は、城下町の整備に着手します。元和8(1622)年、通町四丁目までが完成し、多くの商人がこの地に住み始めました。元々住んでいた地元出身の商人に加え、豊氏に従って丹波福知山(現在の京都府福知山市)から移住した商人や、家来として入国したものの、武士を辞めて商人になる者もいました。商人たちは、競い合いながら久留米商人の名を高めていきます。発掘調査では、陶磁器などの高級品を持つ裕福な商家跡も発見。町人や武士の家からも、商店の屋号が書かれた「通い徳利」が出土するなど、商才に長けた「久留米商人」のルーツがこの時代に築かれました。

0・9225、FAX 0942・30・9714



▲梅林寺ティーハウスでは、抹茶や和菓子を提供しています

しました。昭和33年、梅林寺開山350年の遠忌記念の一環として建てられました。設計者は、瀬下町出身で日本を代表する建築家・菊竹清訓氏。出身地の久留米に現存するという点から、極めて貴重な作品です。梅林寺ティーハウスを含む外苑の整備には、プリチストン創業者・石橋正二郎氏の支援もありました。



▲城下町遺跡第1次発掘調査(現三本松公園)。江戸時代の町屋3軒分の遺構などを発見



▶商店の屋号と町名が書かれた徳利



▲8月21日(出)から11月3日(祝)まで、六ツ門図書館展示コーナーで開催。城下町の成り立ちなどを、出土品や資料で紹介しします



- 久留米歴代藩主
- 初代 豊氏 とようじ
 - 二代 忠頼 ただより
 - 三代 頼利 よりとし
 - 四代 頼元 よりもと
 - 五代 頼旨 よりむね
 - 六代 則維 のりふさ
 - 七代 頼僮 よりゆき
 - 八代 頼貴 よりたか
 - 九代 頼徳 よりのり
 - 十代 頼永 よりとお
 - 十一代 頼咸 よりしげ
- は今回のモノ語りと関わる藩主

HP ならではの秘話も連載中!

▼久留米祇園祭礼図(久留米市教育委員会蔵)。巡行に連なる人々の仕草を細かく描いています



8月 イベントカレンダー スペシャル 夏休み子ども SP

新型コロナの影響で中止・延期になる場合があります



久留米市公式ホームページ

検索

イベントや市役所の窓口情報をお知らせします。久留米広域連携中枢都市圏や筑後川流域クロスロード協議会を構成する市町のイベントも掲載

イベントカレンダーは取り出して、見やすいところに貼って活用してください。

1(日)

3(火)
パタパタへびさん
児童センター

4(水)

東京オリンピック
自転車
女子ケイリン
小林優香選手
出場
トンネル
あそび
児童センター

6(金)
離乳食相談
くるるん
音あそび
児童センター

東京オリンピック
カヌー女子
カナディアンペア 500m
桐明輝子選手 出場

東京オリンピック
自転車 女子スプリント
小林優香選手 出場

7(土)

記録に挑戦
児童センター

アクアス夏祭り 大木町
天然温泉大木の湯アクアス

8(日) 山の日

親子ガーデニング 児童センター
苔玉(こけだま)をつくろう!



2(月)

水の祭典 50周年メモリアルイベント
六角堂広場



昔の色の西鉄バスが登場
小学生以下の子どもには
プレゼントもあるよ~



12(木)

親子ヨガ
児童センター

13(金)

14(土)

5(木)

有馬家久留米入城
400年ばいっ!



9(月)
振替休日



真夏の! スノードーム作り
宮ノ陣クリーンセンター

コロコロ迷路をつくろう
児童センター

10(火)

イベント情報
LINE 配信日

11(水)

ボールあそび
児童センター

ダンスやあそび
児童センター

19(木)



20(金)
バスタオルであそぼう
児童センター

29(日)

バスタオルであそぼう
児童センター

30(月)

31(火)

誕生会・
エプロンシアター
児童センター

夏休みの自由研究に
おすすめ!

詳しいことはホームページを見てね

よんで!ビンゴ!

夏休みは、本を探して、読んで、ビンゴに挑戦しよう。中央図書館の児童室で、ビンゴカードをもらってね。1ビンゴでくじ引き、全ビンゴしたらゲームにチャレンジできるよ。
中央図書館
(☎ 38-7116、FAX 38-7183)

ダンボールでフレーム作り

市美術館で段ボールのキットを渡すよ。南薫造展の「六月の日」に似合うフレームをおうちで作ろう。完成したら写真を美術館にメールで送ってね。
市美術館
(☎ 39-1131、FAX 39-3134)

緑のカーテン
コンテスト

ゴーヤやアサガオのつるが伸びる植物で緑のカーテンを作って、夏の省エネに取り組もう。自慢の緑のカーテンの写真を撮って応募してね。
環境政策課
(☎ 30-9146、FAX 30-9715)

動物画コンクール

鳥類センターの鳥や動物を描いて応募してね。世界一危険な鳥ヒクイドリから、かわいいペンギンまで、好きな動物をじっくり観察してみよう。
鳥類センター
(☎ 33-2895、FAX 33-2896)

セーフコミュニティ
標語募集

交通や高齢者の安全、防災など、いろんな安全安心の実現に向けて10~30文字で表現してね。みんなにオリジナルバッグをプレゼントするよ。
安全安心推進課
(☎ 30-9094、FAX 30-9706)

久留米市役所 問い合わせ先

- 本庁(代表) ☎ 30-9000、FAX 30-9706
- 北野総合支所 ☎ 78-3551、FAX 78-6482
- 城島総合支所 ☎ 62-2111、FAX 62-3732
- 三瀬総合支所 ☎ 64-2311、FAX 65-0957
- 田主丸総合支所 ☎ 0943-72-2111、FAX 0943-72-3819

- 耳納市民センター ☎ 47-0099、FAX 41-5107
- 筑邦市民センター ☎ 27-0099、FAX 51-3107
- 上津市民センター ☎ 21-0099、FAX 51-2107
- 高牟礼市民センター ☎ 45-0099、FAX 41-1107
- 千歳市民センター ☎ 44-0099、FAX 41-1207



ケニア選手事前キャンプ オンラインで交流も



くっばも一緒に東京オリンピックへ



久留米産ブドウで食の交流

道の駅くるめが、巨峰、みのうびナスなど久留米産ブドウ36パックを差し入れました。昼食にブドウを食べた選手は、「ケニアでは高級品。なかなか食べる機会はありません。久留米のブドウはSo Sweet!(とても甘い)」と喜びました。



7月10日から24日まで、ケニア共和国のオリンピック選手団63人が事前キャンプを行いました。バレーボール女子、7人制ラグビー男子・女子、陸上男子・女子の選手が市内の各施設で練習。17、18日には市民の皆さんに練習を公開。手作りの応援グッズで子どもたちが観客席から応援。選手も笑顔で応えました。

13日から16日には、市内の小学校15校と高校3校の児童生徒がケニア選手団とオンラインで交流も。画面越しに練習風景を見たり英語で質問や応援メッセージを送ったりしました。

女子バレーチームキャプテンのマーシー・モイミさんは「コロナ禍でのオリンピックは選手にとって過酷。久留米の皆さんとの交流は、リラックスやモチベーションの向上にもなりました。皆さんへの感謝は、試合で活躍して返したいです」と意気込みを語りました。

◎体育スポーツ課 (☎0942・309226、FAX 0942・308225)



スタート位置やフォームを入念に確認、本番に向けて調整していました



長い手足を生かしたレシーブや強烈スパイクを打ち込みます



大きな掛け声に力強いタックルやスクラムは圧巻です

市民協働で外来種対策

捕獲器具の貸し出しも

生活環境への影響

元々その地域にいないのに、人によって持ち込まれた生き物によって外来種といえます。在来種を食べたり餌やすみかを奪ったりするなど、生物多様性に悪影響を与えます。毒を持つ外来種にかまれる、屋根裏などに住み着く、田畑を荒

らすなど私たちの暮らしへの被害も起こっています。

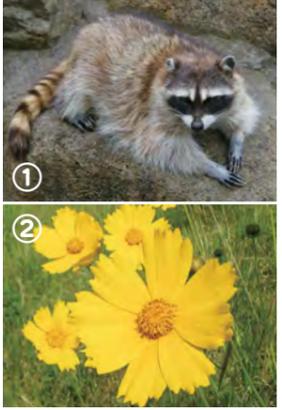
アライグマの被害が拡大中

久留米市では、近年特にアライグマの被害が拡大しています。平成30年度の捕獲数は13頭でしたが、令和2年度は87頭にまで増加。繁殖力が強く、継続的な駆除が必要で、鳥獣は原則、捕獲が禁止されていますが、アライグマに限り申請すれば可能。捕獲器具を無料で貸し出しています。

外来種の被害を予防し、拡大を防ぐためには、一人一人が外来種を持ち込まない、ペットは最後まで責任を持って飼う。すでにいる外来種を他の地域に持ち出さないことが大切です。

市内で問題の外来種
(※一部抜粋)

- ①アライグマ
- ②オオキンケイギク
- ③ブラジルチドメグサ



提供 環境省

◎環境保全課 (☎0942・309043、FAX 0942・309715)

2 環境シリーズ「自然共生社会の構築」 生物多様性



年間4万種の生き物が絶滅

さまざまな生き物の個性やつながりを生物多様性といいます。水や空気、食べ物や衣服、薬の原料の他、土砂崩れ防止など多くの生物のめぐみに支えられて私たちは生きています。地球上には約3,000万種が存在していて、人間の活動の影響で年間約4万種が絶滅しているといわれています。生き物のつながりを知り、自然保護活動に参加するなどの行動が、生物多様性を守ることにつながります。



さまざまな生き物が身近にいます

今、私たちができること

生き物に優しい商品を選ぶ

身近な生き物を観察して、生態を知る

自然保全・保護活動に参加してみる

◎環境保全課 (☎0942・309043、FAX 0942・309715)



シリーズ 今、気づき、じんけん

共に生きる ⑪

地域で子どもの生きる力を支援

生活困窮が原因で十分に学べない子どもたちがいます。困窮世帯の子どもに学習支援を行っている佐藤有里子さんに話を聞きました。

塾が安心できる居場所に

私は、人材派遣会社を経営しています。ある日、登録している母親から子どもを塾に行かせることができないという悩みを聞きました。勉強ができなくて、家計も厳しい状況を知りました。高校進学は子どもの将来の選択肢を増やすことにもなると始めたのが無料塾です。始めは生徒2人。毎年、人数が増えていくので、団体を設立し、活動を始めました。

設立から10年、子どもが置かれている厳しい状況は変わりません。経済的困窮は心にも影響を及ぼします。無料塾にも精神的に不安定だったり、自己肯定感が低かったりする子がいます。塾に通ううち、かたくなだった子どもが、笑顔を見せるようになります。仲間や助けてくれる大人がいることを知り、本人にとって安心



久留米市と鳥栖市で無料塾を開催。小学生から高校生まで100人近くが通っています。



佐藤有里子さん

特定非営利活動法人「わたしと僕の夢」代表理事。平成22年母子家庭の子どものための無料塾を始める。24年、現在の団体として法人化。昭和42(1967)年生まれ

できる居場所になっているんだと思います。心が安定すると勉強に取り組む姿勢も変わってきます。

経験することも学び

生活習慣を身に付けることや社会と触れる経験も学びです。勉強だけでなく、さまざまな経験ができることも大切だと考えています。社会的なマナーを学んだり、経営者の話を聞いたりする機会を設けています。さまざまな人に出会い、多くの経験をすることで、将来の選択肢は増えます。無料塾でたくさん経験してほしいという思いで取り組みを続けています。

夢を持てる子どもに

どのような境遇の子どもでも、夢を持ってほしいと思います。夢を持つには生きる力が大事。学ぶことで生きる力を身に付けてほしいと無料塾を続けています。続けてこられたのは、私たち団体と市や協力企業などが一緒に取り組んできたからだと思っています。企業には職業体験の受け入れや、個人からは塾で使用する教材などの提供など、子どもたちを支えてもらっています。より多くの人に関わることで、支援できることも増えます。今後も地域で子どもの生きる力を支えていきたいと思っています。

◎子ども政策課

(☎0942・30・9227、FAX 0942・30・9718)



ケイリンで世界へ 自転車 祐誠高校2年 池田瑞紀選手

福岡県のタレント発掘事業をきっかけに、高校から自転車競技を始めました。家族や先生のサポートもあり、令和2年度は全国高校選抜自転車競技大会の複数種目で入賞しました。8月のインターハイでは、トラックレースで日本一を目指します。高校卒業後は、競輪選手養成所に入所し、プロ競輪選手を目指します。将来はオリンピックで金メダルを取りたいです。

学校終了後、久留米競輪場で練習する池田選手

【自転車】 ■金田舞夏(福岡県自転車競技連盟) ■池田瑞紀(祐誠高校2年) 【柔道】 ■中野智博(早稲田大学1年) ■井手凱王(天理高校2年) ■桑原悠吾(福岡大学付属大濠高校3年) 【車いすテニス】 ■久保下郁弥(岡山理科大学1年) 【水泳】 ■米盛夏希(中央大学1年) ◎体育スポーツ課(☎0942・30・9226、FAX 0942・30・9718)

【自転車】 ■金田舞夏(福岡県自転車競技連盟) ■池田瑞紀(祐誠高校2年) 【柔道】 ■中野智博(早稲田大学1年) ■井手凱王(天理高校2年) ■桑原悠吾(福岡大学付属大濠高校3年) 【車いすテニス】 ■久保下郁弥(岡山理科大学1年) 【水泳】 ■米盛夏希(中央大学1年) ◎体育スポーツ課(☎0942・30・9226、FAX 0942・30・9718)

トップアスリート「強化指定選手」を認定

世界へ羽ばたく 若い7人を応援

将来オリンピック・パラリンピックなどの国際大会で活躍が期待されるジュニアアスリートに対し、強化活動費用を最大50万円まで支援しています。今年も、本市出身・市内の学校を卒業したなど認定しました。認定を受けた選手は次の通りです。

【自転車】 ■金田舞夏(福岡県自転車競技連盟) ■池田瑞紀(祐誠高校2年) 【柔道】 ■中野智博(早稲田大学1年) ■井手凱王(天理高校2年) ■桑原悠吾(福岡大学付属大濠高校3年) 【車いすテニス】 ■久保下郁弥(岡山理科大学1年) 【水泳】 ■米盛夏希(中央大学1年) ◎体育スポーツ課(☎0942・30・9226、FAX 0942・30・9718)

異動受付等窓口支援システムが稼働

書かない、待たない スマート窓口

8月2日(月)から、市民課、総合支所市民福祉課、市民センターで「異動受付等窓口支援システム」を導入します。引越など住所変更の際に必要な転入転出届など、窓口での手続きが簡単になります。事前にパソコンやスマホを使って必要事項を入力するとQRコードが発行されます。その上で市役所に行き、窓口の端末でQRコードを読み取り、タブレットに電子ペンでサインすると手続きは完了。支援システムには、市ホームページや公式LINEから接続し、利用が可能です。

また、支援システムで手続き後は、住民票の写しの交付や国民健康保険などの申請書類を何度も書かなくていいように、基本情報を印字した書類を渡します。記載台

で記入する時間も、窓口の待ち時間も短縮され、コロナ禍で窓口の密集回避にもなります。ICTを活用することで、皆さんの負担を軽減し、さらなる市民サービスの向上につなげていきます。 ◎市民課(☎0942・30・9027、FAX 0942・30・9758)



事前に氏名や住所を入力し、窓口で電子ペンでサインすると手続きが完了します

無料育児相談
 ■8月26日(休) 10時～11時30分 ■ゆうゆう ■対象乳幼児と保護者 ■申し込み不要
 ☎ゆうゆう (☎65・1200、FAX 65・1219)

家庭の不燃性・金属の粗大ごみを受け入れ
 上津クリーンセンターで、不燃性粗大ごみ・金属製粗大ごみも受け入れます。
 ■8月10日(火)、9月6日(月)、10月4日(月)。各8時30分～17時 ■受け入れできる物自転車、ストーブ、電子レンジ、扇風機、掃除機など2m×1m×0.6m以下で、指定袋に入らないもの
 ☎上津クリーンセンター (☎21・8201、FAX 21・0302)

体温計などは袋に入れて分かるように
 水銀体温計や蛍光灯などを、「燃やせるごみ」に混入して出すと、焼却時に水銀を含む排出ガスが出て、焼却施設の運営に支障を及ぼす可能性があります。透明・半透明の袋に入れて、「燃やせるごみの日」か「資源物などの日」に出してください。
 ■水銀が含まれているもの乾電池、水銀体温計、蛍光灯、鏡、ボタン電池など
 ☎施設課 (☎27・5371、FAX 27・5443)

編集後記
 ・今号のイベントカレンダーは、子どもたちに楽しい夏休みにしてほしいと、スペシャル版です。大きなお祭りも花火もないけど、夏の思い出作りに使ってほしいです。詳細は市ホームページやQRコード先で確認してください。今回掲載できなかった他のイベントは、市ホームページのイベントカレンダーにたくさんあるので、ぜひ！(ナ)

8月1日

くるめ駅前クリニック	中央町	32-8311
秋吉内科	六ツ門町	32-5645
牟田内科医院	津福本町	33-1955
安本病院	三瀬町	64-2032
児玉医院	大川市	0944-86-2373
矢野医院	うきは市	0943-75-2859
田中外科胃腸科クリニック	津福今町	30-0123
神代病院	北野町	78-3177
高木病院	大川市	0944-87-0001
宮崎整形外科	田主丸町	0943-72-1000
小児はるこどもクリニック	新合川	45-8558
阪上野医院	城島町	62-3156
山下眼科医院	筑後市	53-2225
しろろず耳鼻咽喉科クリニック	諏訪野町	36-3387
黒岩歯科医院	北野町	78-2516
宮原クリニック	国分町	22-3011

8月8日(祝)

藤吉内科消化器科医院	大善寺南	51-3007
野原内科循環器科医院	蛭川町	32-2969
はくあいクリニック	国分町	21-4857
富田病院	城島町	62-3121
安本病院	三瀬町	64-2032
にしごおり医院	善導寺町	47-0777
神代病院	大川市	0944-87-5757
高木病院	大川市	0944-87-0001
鳥越胃腸科外科医院	うきは市	0943-75-4185
小児いむた小児科	諏訪野町	30-7611
原田小児科内科医院	田主丸町	0943-73-0195
眼みやた眼科医院	広川町	0943-32-6888
耳平木医院	みやま市	0944-62-3405
歯青木歯科医院	瀬下町	32-8764
産みやらは産婦人科医院	日吉町	33-3331

全日曜、祝日

外科	聖マリア病院	津福本町	35-3322
外科	新古賀病院	天神町	38-2222
内科・外科	嶋田病院	小都市	72-2236

※平時の診療時間や災害時の開閉は各医療機関にお問い合わせください
 ※医療機関が変わる場合があります。変更は市ホームページ「日曜在宅医」で確認してください

8月9日(休)

宮崎内科循環器内科	野中町	41-0011
やまもとハートクリニック	梅満町	48-5560
柴田循環器科内科医院	野中町	36-1777
富田病院	城島町	62-3121
うすい内科・循環器科	うきは市	0943-75-2260
内藤病院	西町	32-1212
福田病院	大川市	0944-87-5757
しのぎき整形外科クリニック	うきは市	0943-76-2100
かとう小児科	大善寺町	27-2220
くどうこどもクリニック	小都市	75-9100
眼長崎眼科クリニック	八女市	0943-22-6123
耳三橋耳鼻咽喉科クリニック	日吉町	32-2720
歯くすだ歯科医院	小森野	48-8887
産みやじまクリニック	大善寺町	51-3188

8月15日

池尻医院	大善寺町	26-2427
久留米記念病院	東合川	45-1811
内藤病院	西町	32-1212
新古賀リハビリテーション病院みらい	小都市	73-0011
富田病院	城島町	62-3121
安本病院	三瀬町	64-2032
坂本内科医院	うきは市	0943-75-2393
山田整形外科医院	中央町	39-2020
神代病院	北野町	78-3177
高木病院	大川市	0944-87-0001
福田病院	大川市	0944-87-5757
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
小児井上医院	柳原町	32-3064
眼大善寺なかしま眼科医院	大善寺町	26-0003
耳ふじたクリニック	長門石	38-2816
歯徳丸歯科医院	善導寺町	47-4838
産渡辺レディースクリニック	国分町	21-1103

8月22日

アルカディアクリニック	宮ノ陣	33-8877
原田内科医院	国分町	22-1151
稲田内科クリニック	花畑	46-8255
安本病院	三瀬町	64-2032
酒井内科医院	大木町	0944-33-1109
緒方クリニック	田主丸町	0943-72-1771
内・皮膚若津内科皮膚科医院	大川市	0944-86-3211
たがみ医院	青峰	43-1188
神代病院	北野町	78-3177
高木病院	大川市	0944-87-0001
原鶴温泉病院	うきは市	0943-75-3135
小児福田こどもクリニック	宮ノ陣	46-6000
眼広瀬眼科医院	小都市	72-2721
耳宮城耳鼻咽喉科クリニック	筑後市	52-8733
歯いわた歯科・矯正歯科	津福今町	64-9718
産福井レディースクリニック	津福本町	39-2288

休日当番薬局は久留米三井薬剤師会ホームページへ

8月29日

いのくち医院	国分町	21-4662
みつい医院	安武町	27-9966
ファミリークリニック陽なた	梅満町	36-5050
富田病院	城島町	62-3121
野口医院	大木町	0944-32-1103
蔵本医院	大川市	0944-86-2368
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
浅倉整形外科医院	小頭町	34-0150
福田病院	大川市	0944-87-5757
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
小児さかた小児科クリニック	御井旗崎	27-8841
眼富田眼科医院	八女市	0943-23-3455
耳野口医院	大木町	0944-32-1103
歯木原歯科医院	野中町	36-0694
産とみおかレディースクリニック	中央町	39-6678

9月5日

さとうメディカルクリニック	東合川	48-0881
加茂内科医院	大石町	35-2609
愛康内科医院	南	21-5556
富田病院	城島町	62-3121
上田内科胃腸科医院	うきは市	0943-77-3588
ひまわりAクリニック	宮ノ陣	30-2030
神代病院	北野町	78-3177
福田病院	大川市	0944-87-5757
安元整形外科	うきは市	0943-73-7311
小児きむらアレルギー・こどもクリニック	野中町	40-7700
えさき小児科・内科医院	大木町	0944-32-1125
眼池田眼科クリニック	上津	22-8321
おの眼科	大川市	0944-88-8366
耳鼻咽喉科 伊東医院	柳川市	0944-72-2557
歯きたしま歯科・矯正歯科クリニック	東町	33-1836
産田崎クリニック	長門石	33-7227

※青字の医療機関では、市の各種健診やがん検診などが受診できます。受診できる検診項目は各病院へ直接問い合わせください

【夜間・休日の子どもの急な病気やケガで心配なとき】
小児救急医療電話相談
 ■平日 19時～7時、土曜は12時から
 日曜・祝日は24時間受け付け
 ■プッシュ回線・携帯電話 #8000 ■☎37・6116

【救急車を呼ぶか、病院に行くか迷ったとき】
 24時間受け付け**救急電話相談・医療機関案内**
 ■プッシュ回線 #7119 ■☎092・471・0099

直葬 132,000円 (税込) 通常価格 (税込) 165,000円

棺・御骨壺・枕飾り
 役所手続き代行
 ドライアイス
 寝台車・霊柩車
 直葬センター安置料 (あずかり料) 1泊2日

久留米直葬センター 福岡県久留米市本町230-2 (ときの風 本町斎場内) 24時間受付 0120-24-0943

農地の貸借申請を受け付け
■対象農業経営基盤強化促進法に基づく、市街化区域外の農地 **■申込期間** 8月2日(月)～31日(火)。申込書は申込先、各総合支所産業振興課内の農業委員会事務所に準備
 ㊤農業委員会事務局
 (☎ 30・9236、FAX 30・9717)

し尿くみ取りは早めに
 し尿収集と浄化槽清掃は、お盆の期間中休業します。休業日近くなると希望日に収集できないことがあるので、早めに業者に連絡してください。
 ㊤中央浄化センター (☎ FAX 39・1155)

タオルDEこげんよか体操のDVDを配布
 市公式ユーチューブで、自宅で簡単にできる「タオルDEこげんよか体操」と「おくちの体操」を紹介しています。この運動を活動に取り入れることができる団体に、動画のDVDを配布します。
■対象 65歳以上の方が5人以上集まり、月1回以上体操ができる団体 **■料金** 無料。申込書は申

込先、各校区コミュニティセンター、市ホームページなどに準備
 ㊤長寿支援課 (☎ 30・9207、FAX 36・6845)



こげんよか体操の動画



北第2地域包括支援センター移転
 8月23日(月)から久留米北第2地域包括支援センターが移転します。久留米地域職業訓練センターから地場産くるめ2階になります。
 ㊤長寿支援課 (☎ 30・9038、FAX 36・6845)

パソコン入門講座
■内容 写真の挿入や住所録作成など、ワード・エクセルの基礎を学ぶ **■9月1日から29日までの水曜 10時～12時** **■えーるピア久留米**
■対象 60歳以上 **■料金** 2,000円 **■定員** 18人・

広報クイズ

正解者の中から抽選で5人に図書カードを差し上げます。



14ページに関連の記事があります

久留米市で事前キャンプを行ったのは、ケニア共和国のバレーボールと7人制ラグビー、あとひとつは何の競技でしょうか。○に漢字を入れてください。
7月号の答え → 広島

【申込締切】 8月20日(金)(必着)
【申込方法】 答え、住所、氏名、年齢、電話番号、紙面への要望や意見をはがき、メール、電子申請で連絡。複数の応募は不可。なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます
 ㊤広報戦略課
 (〒830・8520 住所記入不要、☎ kouhou@city.kurume.fukuoka.jp)

抽選 **■申込締切** 8月20日(金) **■申込方法** 電話、ファクス、メール、窓口、ホームページ
 ㊤生涯学習センター (☎ 30・7900、FAX 30・7911、☒ elpia@piif.k-ikigaikenko.jp)

シニア世代のスマホ教室
■内容 電源の入れ方、文字の打ち方など **■9月1日(水)、8日(水)、15日(水) 10時～12時** **■北野生涯学習センター** **■料金** 無料 **■定員** 10人・抽選 **■申込締切** 8月23日(月)
 ㊤同センター (☎ 78・2308、FAX 78・7283)

シルバーパソコン教室
■内容 ①初心者コース ②チラシ作り ③表計算 ④希望テーマを個別指導 **■9月1日から29日までの火曜、水曜** ①10時～12時、③④13時～15時 **■市シルバー人材センター** **■対象** パソコンを持参できる高齢者 **■料金** ①～③ 4,900円、④ 1,900円 **■定員** ①～③各6人、④各週2人・抽選 **■申込締切** 8月31日(火)
 ㊤同センター (☎ 35・5229、FAX 35・5974)

絵手紙教室
■9月2日から11月18日までの第1・3木曜 10時10分～11時40分 **■市総合福祉会館** **■対象** 市内に住んでいる、60歳以上の人、障

害のある人、ひとり親家庭の人 **■料金** 無料 **■定員** 15人・抽選 **■申込期間** 8月9日(水)～17日(火) 16時
 ㊤同会館 (☎ 38・9288、FAX 38・9289)

ものわすれ予防検診
■内容 認知機能検査を行い、久留米大学高次脳疾患研究所の医師が生活習慣指導などを行う **■9月17日(金) 13時30分～15時～** **■えーるピア久留米** **■対象** 市内に住んでいる65歳以上の人 **■料金** 無料 **■定員** 各4人・抽選 **■申込締切** 8月18日(水)
 ㊤長寿支援課 (〒830・8520 住所記入不要、☎ 30・9207、FAX 36・6845)

認知症予防講座
■内容 認知機能検査と講話や運動 **■①** 9月24日(金)、10月6日(水)、14日(水)、20日(水)、11月10日(水) 10時～12時。14日は14時～16時 **■②** 9月13日から11月8日までの月曜 14時～16時 **■①** ふれあい農業公園 **■②** 田主丸保健センター **■対象** 市内に住んでいる65歳以上の人 **■料金** 無料 **■定員** 各15人・抽選 **■申込締切** 8月27日(金)
 ㊤長寿支援課 (〒830・8520 住所記入不要、☎ 30・9207、FAX 36・6845)

夏場に増える食中毒に注意

夏場は気温や湿度が高いので、細菌が増殖しやすく、細菌性の食中毒が起こりやすくなります。食中毒予防の3原則を心掛け、食中毒の発生を防ぎましょう。また、テイクアウトや宅配を利用するときは、できるだけ早めに食べましょう。

㊤衛生対策課 (☎ 30・9726、FAX 30・9833)

食中毒予防の3原則

1. **菌を付けない**……食品、手、調理器具はしっかりきれいに洗う
2. **菌を増やさない**……常温で放置せず、冷蔵庫で保存。調理後は、できるだけ早く食べる
3. **菌を殺菌する**……食品内部まで十分に火を通す。調理器具は洗って定期的に消毒する

雨もりでお困りの方へ
実績件数 約2,400件 (※2021年時点)
プロにお任せください! プレミアム商品券ご利用いただけます!
「広報久留米を読んだ」とお伝えいただくと施工料金8%OFF! 広告有効期限 令和3年8月末まで
九州心塗 Kyushu Shinto
現地調査 お見積り 無料!!
 雨漏り・防水・塗装・大工・瓦・板金工事・シロアリ駆除/リフォーム等
TEL 0942-43-6660
 久留米市山川追分 1-5-16 (福岡県知事許可(般-31)第104753号)
 九州心塗 検索

「瑠璃色」の納骨壇を新装!
随時お申し込み受付中
冥加金 15万～300万円
 ※宗旨・宗派は不問です。
久留米 成田山
 お問い合わせ・無料見学予約・無料資料請求
TEL 0942-21-7500
 事業主体: 宗教法人成田山明王寺 〒830-0052 久留米市上津町1386-22
 経営許可番号: 2環保第177号 許可年月日: 令和3年1月25日

広告内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、市が推奨するものではありません
 広告の掲載希望は、株式会社ホープ (☎ 092・716・1401、FAX 092・716・1467) へ



これ、何、田、てる!? [50]

《三潯のたまるくん》

三潯町のマンホールのふたには、特産品の黒松とオタマジャクシをイメージした旧三潯町のイメージキャラクター「たまるくん」がデザインされています。県道701号線沿いの遊歩道（西日本鉄道大川線軌道跡）のレンガにもたまるくんが彫刻されています。

たまるくんのマンホールは、三潯小学校北側の遊歩道にあります。



情報ほっとライン

成人式はこれまで通り 20 歳

民法改正で来年4月から成年年齢が18歳に引き下げられます。令和4年度（令和5年1月）以降の久留米市の成人式の対象年齢は、これまでどおり20歳とし、開催日も、成人の日の前日の日曜日のまま変更はありません。

☎生涯学習推進課

(☎ 30-7970、FAX 30-7971)

都市計画の原案・案の公開

下記の原案と案を、8月16日(月)から30日(月)まで公開します。内容に意見がある人は、期間中に意見書を問い合わせ先へ提出してください。

【都市計画原案の閲覧・公聴会】 ■内容久留米小郡都市計画道路（五郎丸宮瀬線）及び都市計画公園（諏訪野町公園）の変更原案

意見書が提出された場合は、公聴会を開催。えるピア久留米で9月6日(月)18時30分から「都市計画道路」、19時30分から「都市計画公園」。傍聴券は開催の30分前から交付。

【都市計画案の縦覧】 ■内容久留米小郡都市計画特定用途誘導地区の決定案、久留

米小郡都市計画用途地域及び都市計画公園（高山公園）の変更案

☎都市計画課 (☎ 30-9083、FAX 30-9714)

光インターネットを開始

北野町、城島町、三潯町の光ファイバ整備事業は、個人・事業者向けのサービスを9月4日(出)から開始します。申し込みは8月4日(水)から受け付けます。

☎NTT フレッツ光

(☎ 0120-116116、🌐 <https://flets-w.com/>)

広報久留米 届けてくれて ありがとう



「広報久留米」の配布は、毎月1日からスタートします。各校区の広報連絡担当者から各自治会の皆さんへ届き、同送物などを折り込んでいます。各世帯に届くまでに約5～6日かかる場合があります。紙面で紹介するイベントや講座の申し込み日は、配布期間を考慮して設定しています。

☎広報戦略課 (☎ 30-9119、FAX 30-9702)